

# 美容外科・美容皮膚科って特別な医療？

社会医療法人全仁会 倉敷平成病院

美容外科・形成外科部長

華山 博美



2004年6月に、倉敷平成病院形成外科・美容外科が開設され15年以上が経過しました。この間、美容医療事情も少しずつ変化し、様々な治療法の安全性が確立され、患者さんを選んでいただける選択肢も広がってきました。

一昔前の美容医療は手術が中心で、「一部の特別な人のための、特別な治療」というイメージが強かったかもしれませんが。しかし最近では、手術以外にもレーザー治療や、ボトックス・ヒアルロン酸といった注入治療、高周波や糸を使ったたるみ治療などが行われ、適応を正しく選ぶことで、組み合わせの治療を行うことで、手術に近い効果を実現することが可能となってきました。もちろん、症状の内容や程度によっては手術が最良の方法である事もあります。今回は、「もしかしたら隣の奥さんも…」という位、人に気づかれにくい、自然な仕上がりが実現される治療法をご紹介します。

## 1. シミ

最もご相談が多い症状です。シミと言われるものの中には、①日光色素斑（老人性色素斑、日光黒子など同義語）②脂漏性角化症 ③肝斑 ④後天性真



図1：日光色素斑

①日光色素斑  
皮メラノシスなど様々なものがあり、場合によっては重なっていたり混在している事もあります。それぞれ治療法が異なるため、正確に診断し、適切な治療を行うことが大切です。シミの種類や皮膚がんの有無を含め診断を誤ると、症状の悪化を招く事さえあります。

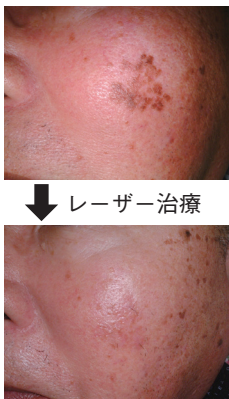


図2：脂漏性角化症

②脂漏性角化症  
ふくらみやざらつきのある色素斑で、皮膚がんの一種である基底細胞がんと



図3：色のないほくろ

②ほくろ  
の鑑別が大切です。炭酸ガスレーザーで治療することで、1回で除去することができ、手のシミも、多くはこれに当たります。

③しわ  
①で削る、または切り取ることで治療します。  
気になるほくろは、炭酸ガスレーザー



図4：眉間のしわ

④たるみ  
しわの種類はいくつかあり、眉間や目じり、おでこのしわは、主に筋肉が動くことで皮膚に折れ癖が付く「表情ジワ」と言われます。これに対しては、ボトックス注射をすることで筋肉の動



図5：フェイスラインのたるみ

④たるみ  
きを止め、しわを改善します。一方、ほうれい線や、マリオネットラインと言われる口元のしわは、たるみが原因で溝ができている状態です。これには、ヒアルロン酸を注射して溝を持ち上げることでしわを改善することが可能です。

年齢とともにフェイスラインがゆるんできたり、ほうれい線やマリオネットラインと言われる口元のしわが深くなることは、決して珍しいことではありません。筋膜という、熱を加えることでよく引き締まる部分に高周波を当てて効率よく引き締めを行うウルセラや、もみあげに針穴をあけて糸を通すことで引き上げを行うスレッドリフトは、直後より効果が現れ、自然な仕上がります。